

ダイヤフラム式減圧弁

ダイヤフラム機構の採用により低圧領域から中圧領域まで
幅広い圧力調整が可能となりました。

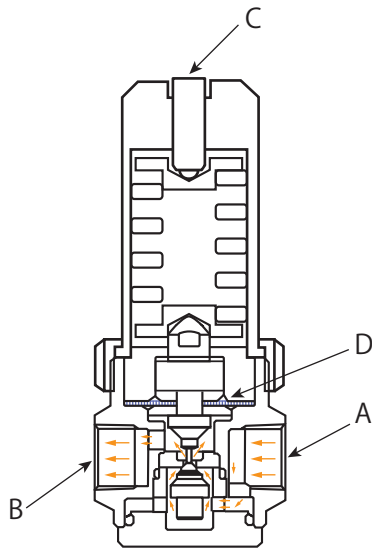


FPR413HD33

特 長

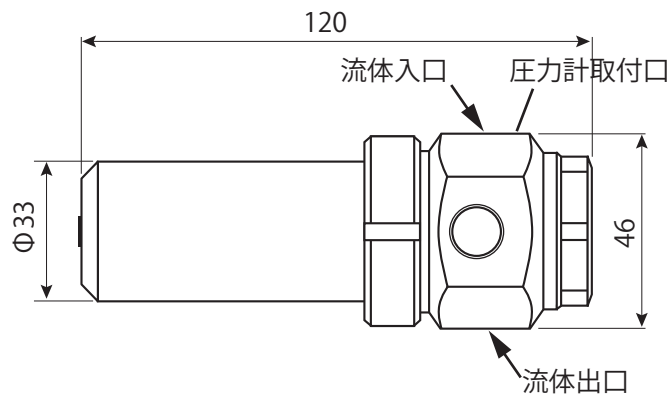
- ・ 空気と流体との隔離が可能
- ・ 湿気硬化型流体に使用可能
- ・ 接液部品材質 SUS 製

本体構造



本品は A 部と B 部に流体を接続して使用します。
(圧力計取付口を使用しない時は盲栓をします)

- ① A から供給された流体は矢印の方向に流れます。
- ② C の調整ネジで流体圧力を調整することができます。
 - ・右廻しー圧力上昇
 - ・左廻しー圧力下降
- ③ D のダイヤフラムの効力により物体の脈動を抑えることができます。



仕様

型 式	FPR413HD33
流体入口	Rc3/8
流体出口	Rc3/8
圧力計取付口	Rc1/4
調整範囲	0.1~12MPa(1~120kg/cm ²)
耐 圧	20.5MPa(210kg/cm ²)
適応流体粘度	MAX 100,000cps
接続部材質	SUS304,PTFE,特殊合金
本体重量	約690kg



株式会社 東京ダイス

〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町 964 番地 -19
T E L 045 (534) 0021 F A X 045 (534) 0034

Cat.01.ver1